

決議案第1号

イノシシによる被害対策をさらに推進することを求める決議

上記の決議案を次のとおり提出します。

平成30年3月16日

提出者	つくば市議会議員	神谷大蔵
賛成者	つくば市議会議員	高野文男
	〃	小久保貴史
	〃	宇野信子
	〃	塚本洋二
	〃	大久保勝弘
	〃	小野泰宏
	〃	須藤光明
	〃	鈴木富士雄
	〃	滝口隆一
	〃	金子和雄

イノシシによる被害対策をさらに推進することを求める決議

つくば市は、イノシシ対策のため、筑波山山麓及び周辺区会に対してアンケート調査を行っており、被害の実態が把握されました。この結果、これまでの想定をはるかに超える被害が判明したことから、通常行われている猟友会筑波支部へのイノシシ捕獲委託に加え、専門業者による緊急捕獲とイノシシ捕獲奨励金を活用した被害対策が実施されています。さらに、「つくば市鳥獣被害防止対策協議会」を設立し、被害地区区会、猟友会及び警察等の関係機関との情報共有化を図るとともに、国や県の補助制度を活用して計画的に被害対策を実施するための「つくば市鳥獣被害防止計画」の策定が3月に予定されています。

このように被害対策が取り組まれている一方、1月28日には沼田地区のりんりんロードにおいて、市民がイノシシに襲われるという痛ましい事故が発生しました。市民の安全・安心の確保は、市民生活の根幹であり喫緊の課題となっております。

今後は、イノシシによる事故発生時等、市民生活を脅かす被害を未然に防止するための対策を強化することはもとより、関係機関との緊急連絡体制の整備、通学路の安全確保に対し万全な対策を行うとともに、周辺自治体との連携も視野に入れ、イノシシによる「生活環境被害」「農作物被害」への様々な対策をさらに推進することを強く求める。

以上決議する。

平成30年3月16日

つくば市議会